

令和4年度

放課後児童健全育成事業

事業計画書

事業者

庄内アソビバプロジェクト

令和4年度 事業計画

1 事業内容

放課後児童健全育成事業

保護者等が就労等により昼間家庭にいない児童に、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図ります。

2 事業方針

- (1) 利用者に安全・安心な居場所、遊び場及び生活の場を提供するとともに、保護者が安心して子どもを育て、子育てと仕事等を両立できるように支援します。
- (2) 利用者の人権に配慮し、一人一人の最善の利益を考慮しつつ環境や発達段階を踏まえながら健全な育成に努めます。
- (3) 利用者の保護者、関係機関、学校及び地域社会等と密接な連携をとりながら事業を行うとともに、事業推進に有益なボランティア等の支援については、広く参加を求めます。
- (4) 事業に従事する者（以下「支援員等」という。）は、豊かな人間性と倫理観を備えるよう自己研鑽に励みながら、必要な知識及び技能をもって育成支援に当たり、利用者の家庭の子育てを担います。
- (5) 当事業者は、前号の役割を担うために必要な職場内外の研修の機会を確保し、支援員等の資質向上に努めます。
- (6) 事業内容は、自己評価とともに地域に事業情報を発信して協力と意見等を求めます。ただし、利用者や保護者のプライバシーの保護及び業務上知り得た事柄の秘密保持については、充分留意して事業を推進します。

3 事業者

庄内アソビバプロジェクト（共同企業体）

代表団体 (代表者)	クリーンサービス株式会社
構成団体 (構成員)	一般社団法人庄内体験活動協議会 有限会社とがしスポーツ

4 事業所の名称及び所在地等

①名称	アソビバキッズみかわ
②所在地	三川町大字押切新田字桜木8-1
(電話)	0235-64-8358
FAX	0235-64-8359

5 開所日及び時間

- ①平日 午前12時00分から午後7時00分まで
- ②土曜日 午前7時30分から午後6時00分まで
- ③休校日 午前7時30分から午後7時00分まで（臨時休校日を除く。）

6 閉所日

- ①日曜日及び祝祭日
- ②お盆休み（3日間）8月13日（土）～15日（月）
- ③年末年始休み（6日間）12月30日（金）～翌年1月4日（水）
- ④その他臨時閉所日（1日間）3月最終土曜日

※自然災害等による小学校の臨時休校日は閉所になります。

7 開所予定日数

①平日	241日
②土曜日	49日

8 保育料等利用者の負担金

- ①入所金 1,000円（年度契約のため全利用者の負担です。）
 - ②保育料
 - ・常時利用 1～3年生：月額 9,000円
 - 〃 4～6年生：月額 9,000円

※ひとり親家庭は、月額保育料から1,000円減額します。
 - ③おやつ代 1,200円（常時利用者は月額、長期休業利用者1期の額）
- ※年度途中の入退所の場合などは、事業者が定める運営規則によります。

9 保育児童数（登録予定数）

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
常時利用 人数計	38	33	27	11	9	1	119

10 保護者又は地域との交流事業等の実施予定

事業等の名称	実施予定	参加者	人数	備考
①将棋教室	7月	児童及び 地域住民	20人	
②来夢来人との交流週間	8月	児童及び 地域住民	100人	
③ふれあいヨガ教室	10月	児童及び 保護者	30人	
④刺繍教室	12月	児童及び 地域住民	20人	
⑥習字教室	12月	児童	10人	
⑥防災教室	1月	児童	100人	
⑦楽器教室	3月	児童	30人	
⑧工作教室	3月	児童	30人	
⑨お手玉教室	3月	児童及び 地域住民	20人	

11 施設の定例事業等スケジュール

月	事業実施計画等内容		
4月	運営委員会（第1回） 火災救急通報訓練（職員）	新入所児童との交流会 交通安全教室 避難訓練	
5月	東郷小連絡会（第1回） 消防自主検査 風水害対策訓練（職員）	端午の節句	
6月	保護者説明会（第1回） 不審者対策訓練（職員） 保護者個人面談		
7月	押切小連絡会（第1回） 横山小連絡会（第1回）	七夕 交通安全教室 体験学習会	将棋教室
8月		映画観賞会 ゲーム大会 ヤクルトお腹元気勉強会	来夢来人との交流週間
9月	運営委員会（第2回）	十五夜	
10月	火災救急通報訓練 心肺蘇生(AED)講習（職員）	避難訓練 ハロウィン	ふれあいヨガ教室
11月	消防自主検査 東郷小連絡会（第2回）		
12月	押切小連絡会（第2回） 運営委員会（第3回）	クリスマス会 交通安全教室 大掃除	刺繍教室 習字教室
1月			防災教室
2月	各幼稚園保育園連絡会 保護者説明会（第2回）	豆まき	
3月	運営委員会（第4回）	ひな祭り 映画観賞会 体験学習会	楽器教室 工作教室 お手玉教室

12 毎日の生活

	時間	内容
平日	下校 ～	宿題・勉強
		遊び・自由時間
	16:00 ～	おやつ・当番活動（掃除）
		遊び・自由時間
土曜日・休校日	7:30 ～	自由時間
	9:00 ～ 9:45	宿題・勉強
	10:00 ～ 12:00	遊び・自由時間
	12:00 ～ 13:00	昼ご飯・昼休み
	13:00 ～ 16:00	遊び・自由時間
	16:00 ～	おやつ・当番活動（掃除）
		遊び・自由時間

育成支援の方針

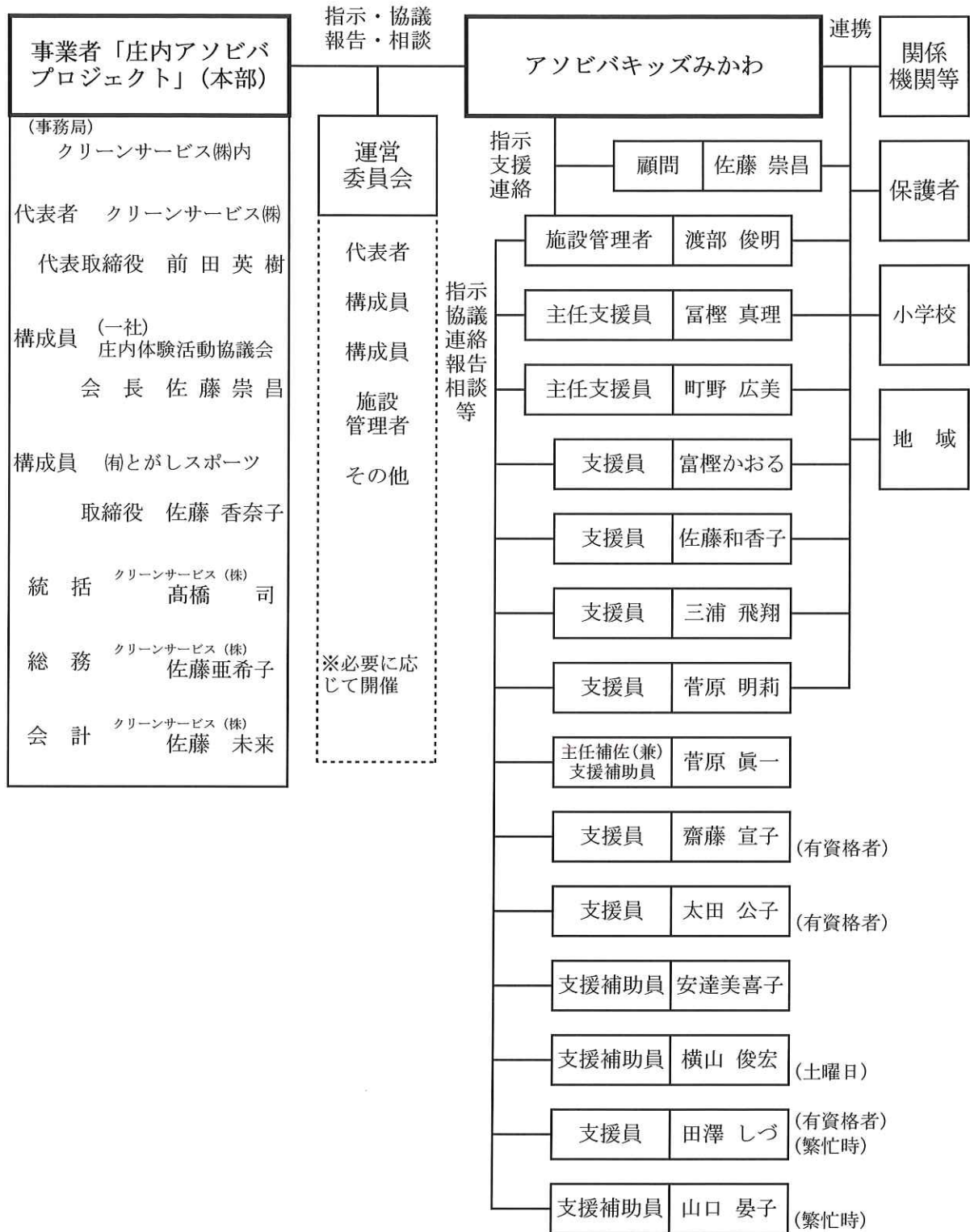
「共に育て共に育つ思い」をもって、親切丁寧な育成支援に努めます。

- (1) 子ども達と保護者の皆様との信頼関係を築き、安全・安心に生活が送られるように支援します。
- (2) 子ども達の個性を大切に、お互いが認めあえる支援を目指します。
- (3) 子ども達がより良い生活を送られるよう、関係機関等との連携を取りながら、個別の支援に努めます。
- (4) 地域の方々との交流を大切にし、子ども達の育成支援への参加を推進します。
- (5) 職員同士のコミュニケーションを大切にし、自己研鑽に励みながら子ども達の育成支援の充実に努め、保護者の子育てをお手伝いします。
- (6) 子ども達や保護者のプライバシーの保護及び業務上知り得た事柄の秘密保持について、十分留意して支援事業を推進します。

令和4年度 育成支援の重点

- (1) 子どもの心に寄り添い、長所を育む支援に努めます。
 - ①自律的な生活態度と習慣を育てます。
あいさつ、返事、後始末
 - ②生活や活動の場面をとらえ、感謝と思いやりの心を育みます。
班活動の推進と見届け（生活、学習）
- (2) 保護者との信頼関係のいっそうの醸成に努めます。
 - ・日々の連絡、報告、相談の励行
 - ・積極的な情報提供
 - ・保護者面談
 - ・保護者アンケート
 - ・保護者連絡会の設置と活用
- (3) 地域、関係団体との連携を図ります。
 - ・登下校の安全対策
 - ・非常変災時の対応
 - ・地域交流活動の推進
- (4) 職員研修によるスキルアップと協働意識の高揚に努めます。
 - ・毎週、火曜日の研修の継続（OJT）
 - ・相互評価
 - ・ワークショップの実施
 - ・研修会への参加、他施設の視察
- (5) 衛生管理、感染症対策の徹底
 - ・児童、職員の健康管理
 - ・施設内、遊具の消毒
 - ・定期的な手洗い、換気
 - ・安全と環境に配慮した環境整備

別表1 組織図



放課後児童健全育成事業 令和4年度収支予算

アンビバキッズみかわR4. 4. 1

収入の部

科 目		予算(案)	前年度予算	差異	備 考
負担金	1 保育料	12,720,000	11,270,000	1,450,000	常時119人:(9000*119-(一人親:11人*-1000))*12月
	2 入所金	119,000	117,000	2,000	@1000*119人
	3 長期利用料	0	672,000	△ 672,000	
	4 おやつ代	1,714,000	1,486,000	228,000	おやつ代 常時:@1200*119人*12月
補助金	5 学童保育所運営費	16,069,000	15,140,000	929,000	(基本額) 4,676,000円*2単位=67,000円*29=7,409,000円 (開所日数加算) (290-250)*19,000円*1単位=760,000円 (長時間開所加算) 平日407,000*2単位=814,000円 () 長期休業183, 000*3.33*2単位=1,218,000円 (障害児受入推進) 1,956,000円*2単位=3,912,000円 (障害児受入強化) 1,956,000円*1単位=1,956,000円
	6 処遇改善支援等事業	6,871,000	3,691,000	3,180,000	(3,158,000円*2単位=6,316,000円以内) 特別措置(4~9月)554,400円
	7 雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
収入計		37,494,000	32,377,000	5,117,000	

支出の部

科 目		予算(案)	前年度予算	差異	備 考
人件費	1 給料	19,565,000	15,761,000	3,804,000	施設管理者及び支援員 常勤社員7人分
	2 賃金	5,884,000	5,404,000	480,000	常勤パートタイマー、ほか
	3 法定福利費	3,346,000	2,583,000	763,000	社会保険、厚生年金、雇用保険等
	4 福利厚生費	200,000	250,000	△ 50,000	健診50,000、インプ24,000、保険12,000、被服貸与、ほか
	人件費計	28,995,000	23,998,000	4,997,000	
事業費	5 報償費	50,000	100,000	△ 50,000	講師謝礼 ほか
	6 おやつ代	1,714,000	1,486,000	228,000	おやつ代 常時:@1200*119人*12月
	7 広告宣伝費	60,000	160,000	△ 100,000	パンフ、チラシ印刷等
	8 委託費	790,000	200,000	590,000	廃棄物年80,000、シルバー人材S@2910*243
	9 保険料	125,000	123,000	2,000	児童の傷害保険、施設賠償保険等
	10 図書研究費	50,000	100,000	△ 50,000	研修用図書ほか
	11 会議費・諸会費・負担金	50,000	100,000	△ 50,000	各種会議開催、会議等参加費、団体加入会費等
	12 事業用材料費	240,000	240,000	0	教材、事業用消耗品、その他事業経費等
事業費計	3,079,000	2,509,000	570,000		
事務費	13 旅費交通費	50,000	100,000	△ 50,000	業務連絡、支援員研修会等参加旅費
	14 光熱水費	10,000	20,000	△ 10,000	灯油代等
	15 通信運搬費	160,000	200,000	△ 40,000	郵送料、電話料、インターネット等
	16 使用料・賃借料	1,300,000	1,400,000	△ 100,000	施設使用料1,200,000、さくら連絡網APSサービス利用料55,000他
	17 消耗品費	360,000	600,000	△ 240,000	事務用品、日用品、コピー代ほか
	18 修繕費	50,000	50,000	0	破損等修理等
	19 手数料	40,000	40,000	0	支払手数料等
	20 租税公課	5,000	10,000	△ 5,000	印紙代等
	21 雑費	33,000	50,000	△ 17,000	その他の経費
	22 感染予防対策費	0	0	0	
事務費計	2,008,000	2,470,000	△ 462,000		
管理費	23 管理費	3,050,000	3,400,000	△ 350,000	顧問料300,000、本部管理費2,700,000、構成員費50,000
	24 退職金引当費	362,000	0	362,000	採用3年目以降(特定退職金共済及び保険掛金等)
管理費計	3,412,000	3,400,000	12,000		
支出計		37,494,000	32,377,000	5,117,000	